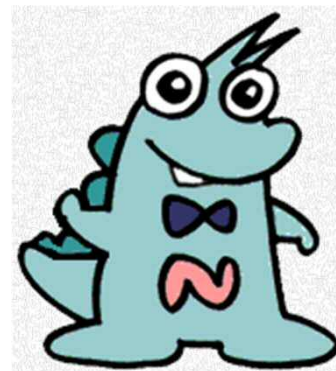




令和4年度
第1回日進市社会資本整備総合交付金評価委員会
説明用資料
令和4年7月25日



「ニッシー」

■ 日進駅西土地区画整理事業

①目的

本地区は、市の南部に位置し、名鉄豊田線日進駅から西に約1kmの地点にあります。本地区に接する都市計画道路は整備済みであり、西側に隣接する地区のほとんどは宅地造成事業により住宅地が整備されています。

このような良好な立地条件の中で、市街化区域でありながら山林等都市的未利用地が多く残る本地区をこのまま放置すれば、無秩序な市街地の形成が懸念されるため、計画的に土地区画整理事業を施行し、周辺地区との整合を図りつつ公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図り、健全な市街地形成を目指すものです。

②事業内容

- 公園整備 1箇所
- 調整池整備 2箇所
- 計画戸数 約322戸
- 想定人口 約798人
- 保留地 約31,030m² 等

③面積

6.84ha

④総事業費

40億800万円

⑤施行期間

令和元年度から令和6年度

⑥令和3年度末進捗状況

令和2年度 設計等業務に着手

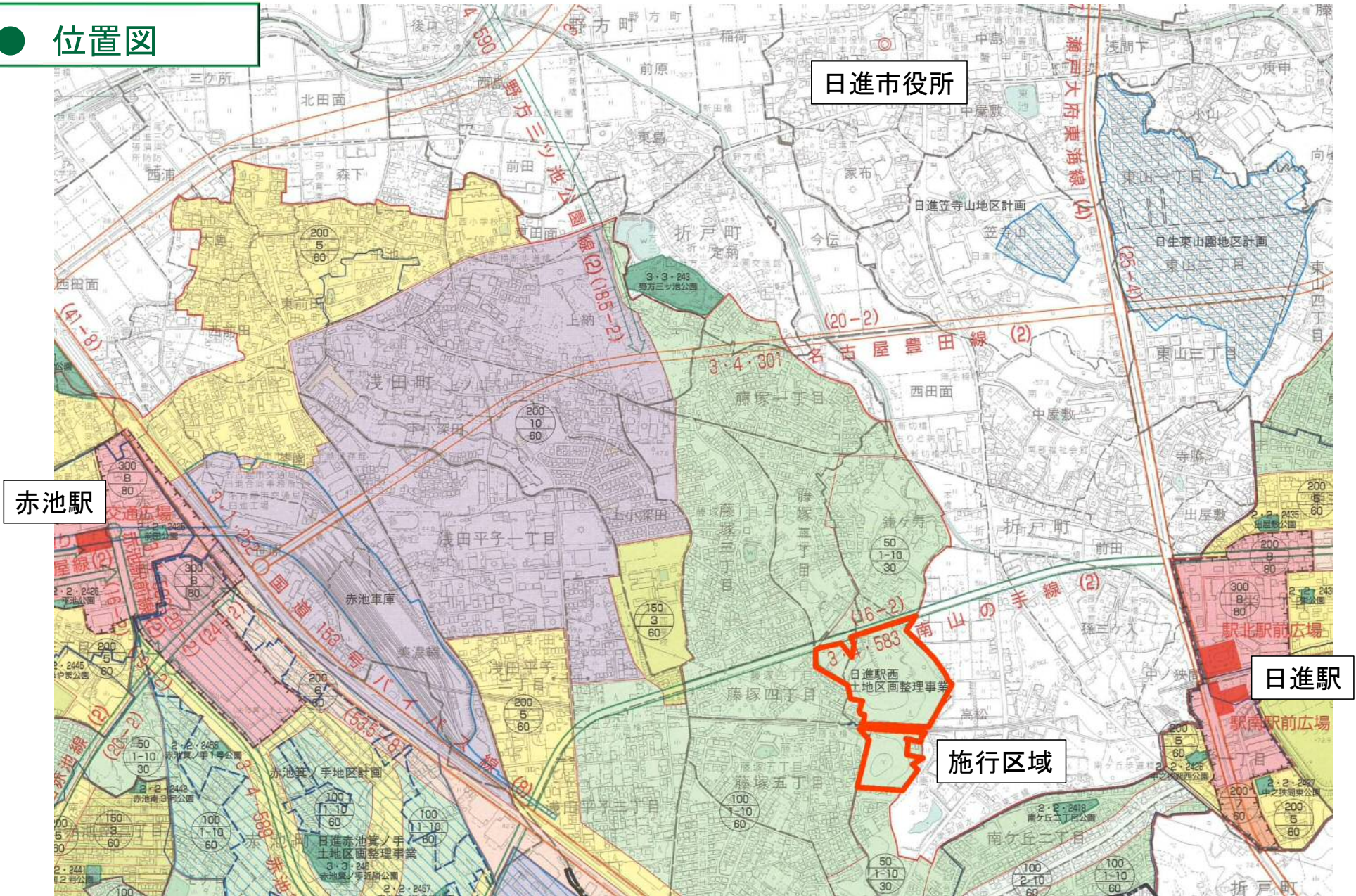
令和3年度 仮換地指定(令和3年11月)

北地区の伐木工事に着手

社会資本総合整備計画 中間評価

日進駅西土地地区画整理事業

● 位置図



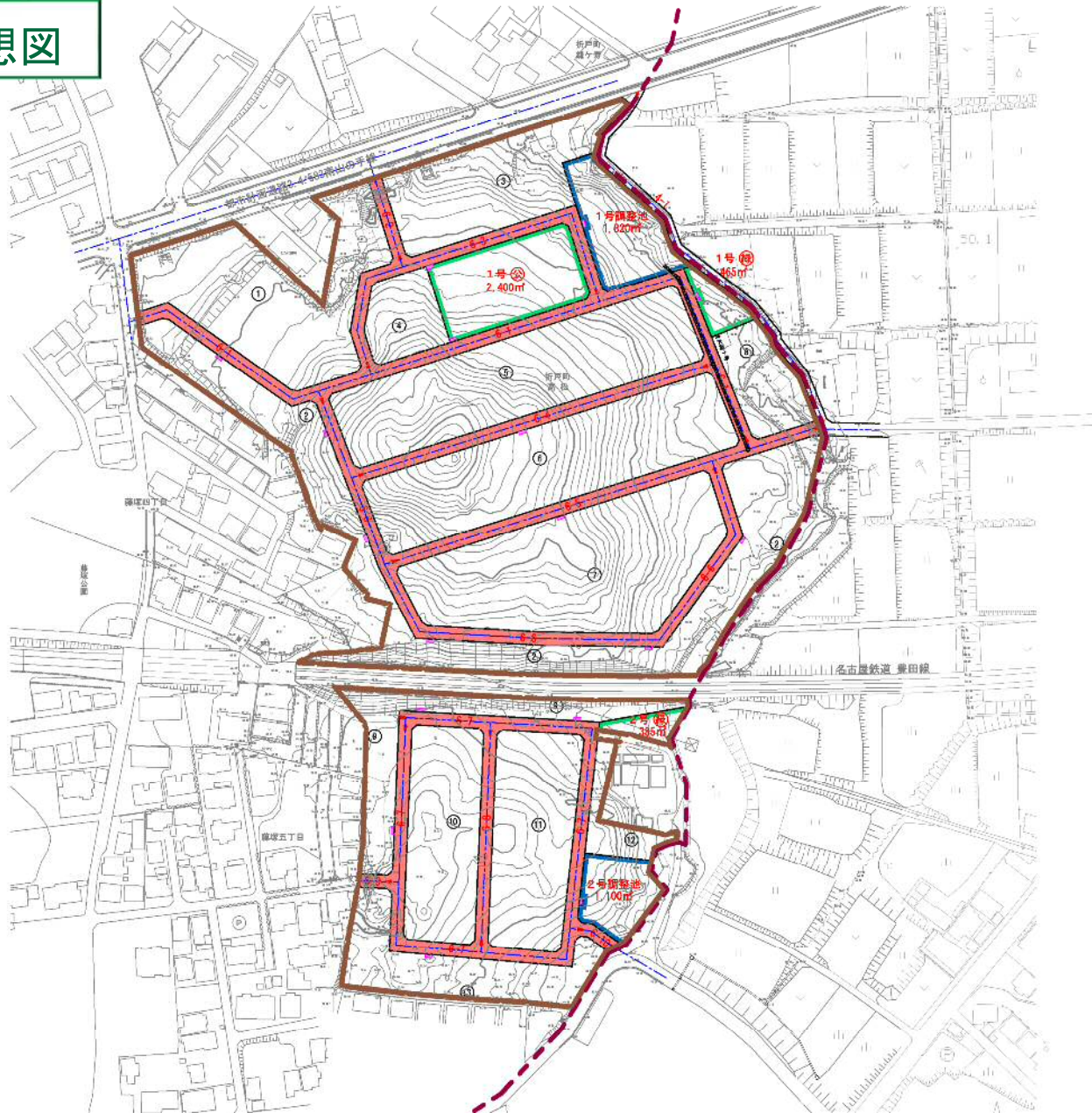
● 航空写真(区画整理組合認可当時(令和2年1月撮影))



社会資本総合整備計画 中間評価

日進駅西土地区画整理事業

● 完成予想図



凡	例
	施行地区界
	市街化区域界
	区画道路
	排水路
	公園
	緑地
	調整池
	ゴミ置き場

● 年度ごとの事業内容(令和2～4年度 社会資本整備総合交付金事業)

① 令和2年度

- ・街区確定測量(計算)業務委託
- ・換地設計業務委託
- ・調整池詳細設計業務委託

② 令和3年度

- ・宅地造成工事(北地区の伐木・除根工事)

③ 令和4年度(予定)

- ・宅地造成工事(南地区の伐木・除根工事)

社会資本総合整備計画 中間評価

日進駅西土地区画整理事業

● 事業箇所図(令和2~4年度 社会資本整備総合交付金事業)

令和2年度実施
調査設計費
街区確定測量・計算
換地設計
調整池詳細設計
C=24百万円

令和4年度施行内容		
金種	内容	事業費(千円)
都市再生	工事費	24,000
	調査設計費	—
合計		24,000

凡例		
令和2年度(過年度)		業務委託 3件*
令和3年度(前年度)		伐木・除根(北地区)
令和4年度(当該年度)		伐木・除根(南地区)



令和3年度実施
宅地造成工事
伐木・除根
A=24,000m²
C=24百万円

令和4年度実施予定
宅地造成工事
伐木・除根
A=14,000m²
C=24百万円

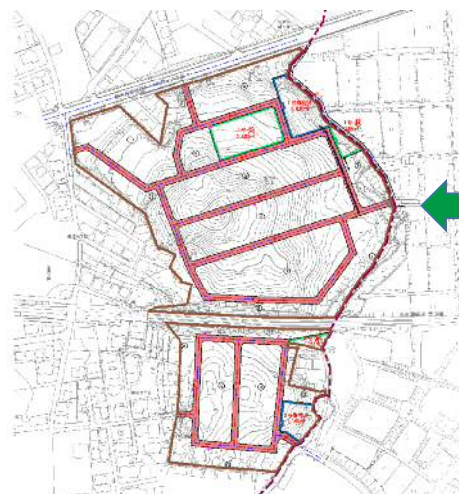
施行箇所図			
位置	愛知県日進市		
地区名	日進駅西地区		
事業主体	組合	面積	6.84ha

● 航空写真（令和3年度施工中）



令和3年度施行前

令和3年度施行中



撮影方向

社会資本総合整備計画 中間評価

日進駅西土地区画整理事業

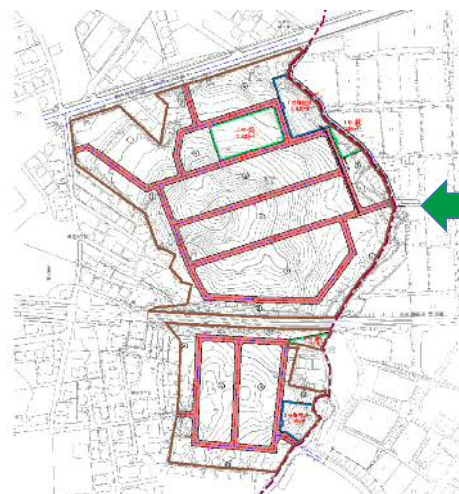
● 航空写真（令和4年度近影）



令和3年度施行前



令和4年6月現在



撮影方向

社会資本総合整備計画 中間評価

日進駅西土地区画整理事業 中間評価書(案)

社会資本総合整備計画 中間評価書

計画の名称	日進駅周辺のみどり豊かなまちづくり												
計画の期間	令和02年度～令和05年度(4年間)												
交付対象	日進市												
計画の目標	本市は、人口が増加していることによる居宅を求める需要が高いため、名鉄豊田線日進駅に近接する折戸高松地区の基盤整備を進める。 低・未利用地である本地区において、土地区画整理事業により、公共施設等の整備改善を図ると共に、計画的に緑地を配置し、緑豊かで良好な市街地を形成する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	100	A	100	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R3末)	最終目標値 (R5末)
1	仮換地の使用収益開始率を0%(R2)から50%(R5)に増加させる。 仮換地の使用収益開始率 使用収益開始した仮換地面積/土地区画整理事業の施行後宅地面積(20,461.62㎡)	0%	0%	50%
2	土地区画整理事業により低未利用地を整備し、公共用地率を増加させる。 公共用地率 (地区内の公共用地面積-廃道等により減少した公共用地面積)/地区面積(6.84ha)	0%	5%	24%
3	緑地率を0%(R2)から20%(R5)に増加させる。 緑地率 (計画公園面積+保全緑地面積+調整池内造成森林面積+宅地内緑化面積)/地区面積(6.84ha)	0%	5%	20%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

社会資本総合整備計画 中間評価

日進駅西土地区画整理事業 中間評価書(案)

A 基幹事業																												
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況									
												R02	R03	R04	R05	R06												
一体的に実施することにより期待される効果																												
備考																												
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	日進市	間接	日進駅西土 地区画整理 組合	—	—	日進駅西土地区画整理事業	都市再生区画整理事業 A=6.84ha	日進市	■	■	■	■		100	1.38	—									
												小計						100										
												合計							100									

社会資本総合整備計画 中間評価

日進駅西土地区画整理事業 中間評価書(案)

○目標値の達成状況			
番号	指標 (略称)		
	目標値/実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	中間 目標値	0%	-
	中間 実績値	0%	
2	中間 目標値	5%	用地調査及び仮換地設計に時間を要し、工事着工が令和3年度となったため当初想定 of 公共用地の確保に令和3年度末時点では至らなかったもの。
	中間 実績値	0%	
3	中間 目標値	5%	用地調査及び仮換地設計に時間を要し、工事着工が令和3年度となったため当初想定 of 緑地の確保に令和3年度末時点では至らなかったもの。
	中間 実績値	0%	

社会資本総合整備計画 中間評価

日進駅西土地区画整理事業 中間評価書(案)

中 間 評 価	
○中間評価の実施体制、実施時期	
中間評価の実施体制	中間評価の実施時期
日進市社会資本整備総合交付金評価委員会：令和4年7月 外部評価により実施した中間評価（案）に対し、市民の意見を反映させるため、パブリックコメントによる意見募集を行う。	令和4年7～9月
	公表の方法
	市ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	日進駅西土地区画整理事業の設計を行い仮換地指定を実施するとともに、公共用地や緑地の確保に向けて工事を開始することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	なし
○特記事項（今後の方針等）	
今後も着実な整備推進により、当地域がみどり豊かで住みやすいまちになるように事業の推進を図る。	